

GSグロース・マーケット・ファンド株式

Aコース	償還日(2022年4月18日)		第20期	
	償還価額	8,022.21円	騰落率	-22.36%
	純資産総額	268百万円	分配金合計	0円
Bコース	償還日(2022年4月18日)		第20期	
	償還価額	8,647.87円	騰落率	-21.30%
	純資産総額	1,167百万円	分配金合計	0円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2022年4月18日まで
運用方針	新興国の中で成長が期待される国々の企業またはその関連企業の発行する株式を主要投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託 ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト ①グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN ・アイルランド籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー ②ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド
指定投資信託証券①	主にグロース・マーケットの企業またはグロース・マーケット関連企業の発行する株式
指定投資信託証券②	主に米ドル建ての短期の市場性を有する金融市場証券
運用方法・組入制限	①外貨建資産については、Aコースでは、原則として米ドル売り円買いの為替予約取引等を行い、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ②投資信託証券への投資は、高位に維持することを基本とします。 ③株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年4月17日および10月17日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

Aコース(米ドル売り円買い)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第20期(信託終了日2022年4月18日)

作成対象期間:2021年10月19日～2022年4月18日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「GSグロース・マーケット・ファンド株式Aコース(米ドル売り円買い)／Bコース(為替ヘッジなし)」は、新興国の中で成長が期待される国々(グロース・マーケット)の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行ってまいりましたが、2022年4月18日に償還いたしました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者の皆様のご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先: 03-6437-6000(代表)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

GS グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）

GS グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）

（以下、「Aコース（米ドル売り円買い）」といいます。）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 引 前 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
(設 定 日) 2012年5月23日	10,000	—	—	—	7,289
1期 (2012年10月17日)	10,945	700	16.5	98.1	6,098
2期 (2013年4月17日)	11,058	280	3.6	99.8	5,458
3期 (2013年10月17日)	10,858	100	△ 0.9	96.8	2,174
4期 (2014年4月17日)	10,554	90	△ 2.0	98.8	1,361
5期 (2014年10月17日)	10,301	80	△ 1.6	97.9	1,135
6期 (2015年4月17日)	10,552	170	4.1	96.8	1,029
7期 (2015年10月19日)	8,846	0	△16.2	97.7	784
8期 (2016年4月18日)	9,233	0	4.4	95.3	734
9期 (2016年10月17日)	9,565	0	3.6	101.7	709
10期 (2017年4月17日)	9,466	0	△ 1.0	94.1	632
11期 (2017年10月17日)	10,467	420	15.0	101.0	612
12期 (2018年4月17日)	10,172	220	△ 0.7	98.3	571
13期 (2018年10月17日)	8,371	0	△17.7	99.4	463
14期 (2019年4月17日)	9,114	0	8.9	98.7	527
15期 (2019年10月17日)	8,907	0	△ 2.3	100.6	476
16期 (2020年4月17日)	6,995	0	△21.5	100.6	306
17期 (2020年10月19日)	8,598	0	22.9	98.6	369
18期 (2021年4月19日)	10,252	190	21.4	97.6	397
19期 (2021年10月18日)	10,333	80	1.6	102.4	379
(償 還 日) 20期 (2022年4月18日)	(償還価額) 8,022.21		△22.4	—	268

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 本ファンドには、ベンチマークは設けておりません。また、外国籍ファンドを主たる投資対象とし、当該外国籍ファンドの値動きを表す適切な参考指数は存在しないと考えております。

■当期中の基準価額と市況推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 率 比
(期 首) 2021年10月18日	円 10,333		% —	% 102.4
10月末	10,217	△	1.1	98.3
11月末	9,521	△	7.9	97.8
12月末	9,418	△	8.9	99.8
2022年1月末	8,710	△	15.7	99.2
2月末	8,424	△	18.5	100.7
3月末	8,208	△	20.6	70.9
(償 還 日) 2022年4月18日	(償還価額) 8,022.21		△22.4	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 本ファンドには、ベンチマークは設けておりません。また、外国籍ファンドを主たる投資対象とし、当該外国籍ファンドの値動きを表す適切な参考指数は存在しないと考えております。

GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）

GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）

（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 引 前 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 比 率	純 資 産 額
	円	円	%	%	百万円
（設 定 日） 2012年5月23日	10,000	—	—	—	13,745
1期（2012年10月17日）	10,891	630	15.2	99.5	8,542
2期（2013年4月17日）	12,626	1,350	28.3	99.8	16,098
3期（2013年10月17日）	12,364	100	△ 1.3	97.8	8,906
4期（2014年4月17日）	12,387	170	1.6	98.8	7,718
5期（2014年10月17日）	12,435	280	2.6	100.4	10,223
6期（2015年4月17日）	13,488	1,080	17.2	98.5	8,499
7期（2015年10月19日）	11,284	80	△15.7	98.6	6,211
8期（2016年4月18日）	10,624	70	△ 5.2	98.3	4,567
9期（2016年10月17日）	10,604	130	1.0	99.9	4,158
10期（2017年4月17日）	10,699	350	4.2	99.0	3,366
11期（2017年10月17日）	11,425	1,390	19.8	98.6	3,270
12期（2018年4月17日）	10,430	530	△ 4.1	97.8	3,050
13期（2018年10月17日）	9,115	0	△12.6	99.4	2,534
14期（2019年4月17日）	10,066	0	10.4	98.1	3,127
15期（2019年10月17日）	9,656	0	△ 4.1	98.8	2,665
16期（2020年4月17日）	7,557	0	△21.7	99.6	1,701
17期（2020年10月19日）	9,100	0	20.4	98.4	1,929
18期（2021年4月19日）	10,742	680	25.5	97.1	1,731
19期（2021年10月18日）	10,989	480	6.8	99.9	1,678
（償 還 日） 20期（2022年4月18日）	（償還価額） 8,647.87		△21.3	—	1,167

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）本ファンドには、ベンチマークは設けておりません。また、外国籍ファンドを主たる投資対象とし、当該外国籍ファンドの値動きを表す適切な参考指数は存在しないと考えております。

■当期中の基準価額と市況推移

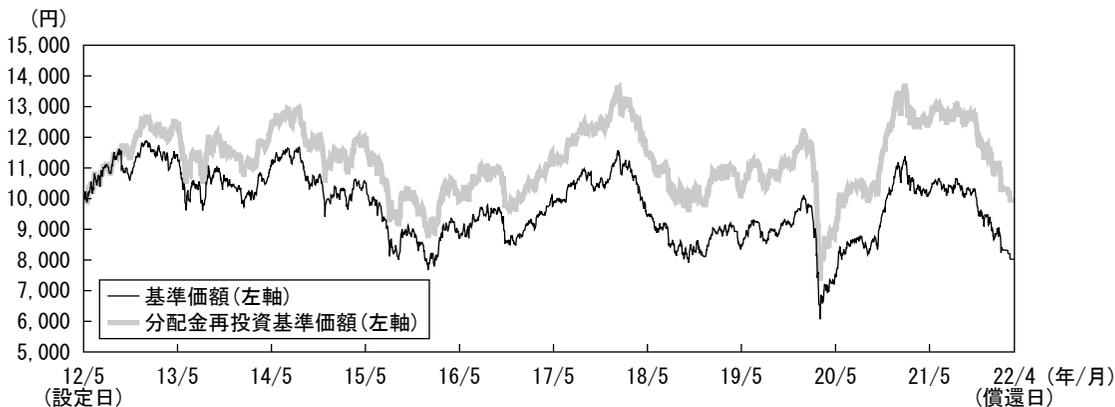
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 率 比
(期 首) 2021年10月18日	円 10,989		% —	% 99.9
10月末	10,811	△	1.6	98.8
11月末	10,078	△	8.3	98.7
12月末	10,087	△	8.2	99.5
2022年1月末	9,368	△	14.8	98.4
2月末	9,074	△	17.4	99.5
3月末	8,863	△	19.3	75.7
(償 還 日) 2022年4月18日	(償還価額) 8,647.87		△21.3	—

(注1) 騰落率は期首比です。

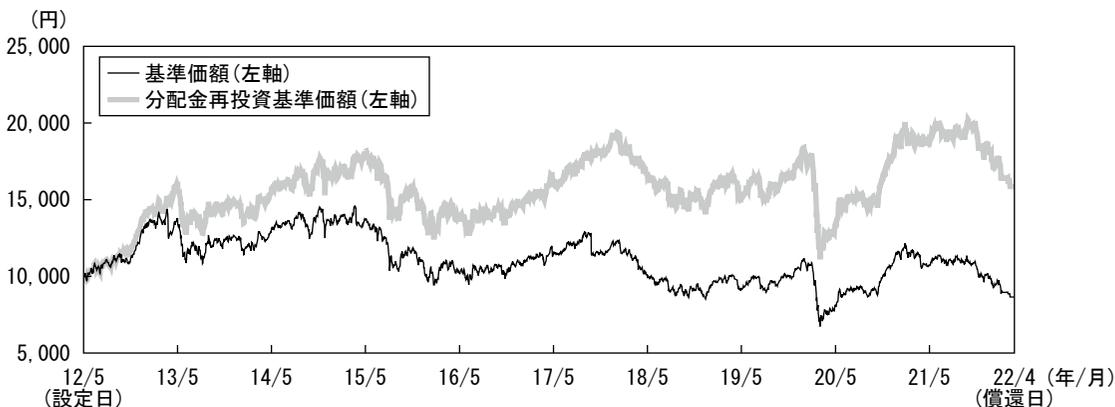
(注2) 本ファンドには、ベンチマークは設けておりません。また、外国籍ファンドを主たる投資対象とし、当該外国籍ファンドの値動きを表す適切な参考指数は存在しないと考えております。

■設定以来の基準価額等の推移について（2012年5月23日～2022年4月18日）

○Aコース（米ドル売り円買い）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) Aコース（米ドル売り円買い）およびBコース（為替ヘッジなし）の値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません（以下同じ）。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額は、設定日（2012年5月23日）の基準価額を起点として指数化しています。

■第19期までの運用状況（2012年5月23日～2021年10月18日）

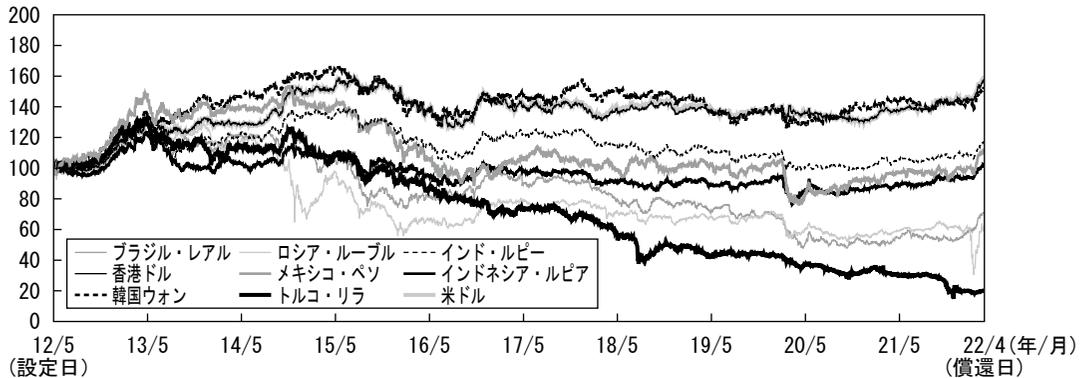
<グロース・マーケット株式市場>

設定日から2018年12月頃までは、米国の利上げに対する思惑や原油価格の動向、一部の国での政情不安などから下落する場面もあったものの、中国をはじめとする各国の堅調な経済成長やOPEC（石油輸出国機構）の協調減産による原油価格上昇を背景に、概ね上昇基調で推移しました。米国の長期金利上昇や米中貿易摩擦の激化懸念、トルコ・リラの急落などにより新興国経済に対する先行き懸念が台頭したことから下落傾向で推移し、米中の通商問題解決への期待や中国の景気先行き懸念の後退で上昇する場面もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大がアジアから世界的な拡大への警戒感から、世界経済の減速懸念が高まり大幅に急落する展開となりました。2020年4月頃には、FRB（米連邦準備制度理事会）による大規模な資金供給策をはじめ、各国政府や中央銀行による強力な景気対策、資金繰り対策などが打ち出され、新型コロナウイルス・ワクチン開発への期待から反発しました。その後、欧米での経済活動の再開、米大統領選挙においてバイデン氏の優勢が伝えられたことで先行き不透明感が後退、新型コロナウイルス・ワクチンの実用化期待から上昇基調で推移し、その後も新型コロナウイルスの新たな変異株の新規感染者数がピークアウトするなど景気悪化懸念の後退を支援材料に概ね上昇しました。

<グロース・マーケット通貨市場>

当期中のグロース・マーケット通貨市場は、米ドル、日本円に対してまちまちの結果となりました。

○為替レート（対円）の推移



<短期金融市場>

当期間において、米国T-Bill 1ヵ月は設定日の0.05%程度から0.01%程度まで低下しました。

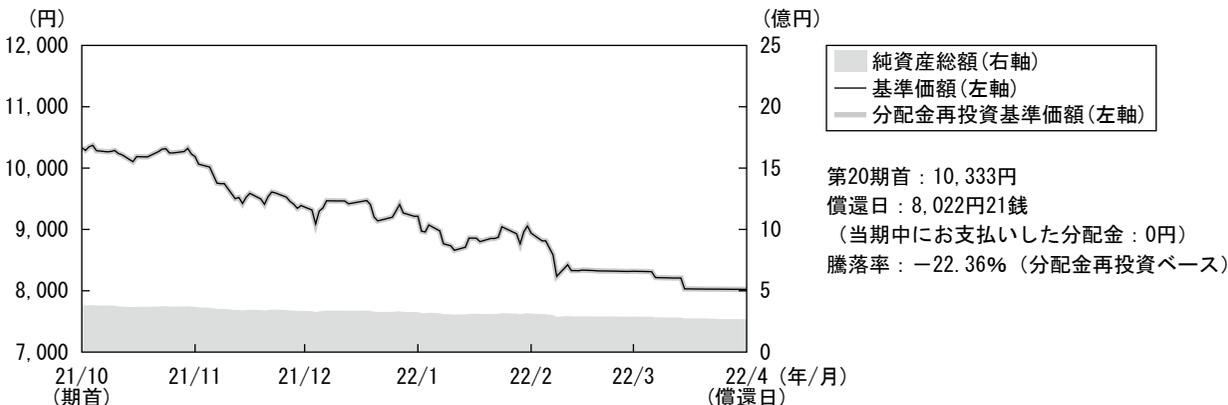
【第1期～第19期】（2012年5月23日～2021年10月18日）

本ファンドは、グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNを高位に組入れることで、主に新興国の中で成長が期待される国々の企業またはグロース・マーケット関連企業の発行する株式（預託証券を含みます。）に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。Aコース（米ドル売り円買い）は米ドル売り円買いの為替予約取引を行うことで、米ドルに対するグロース・マーケット現地通貨の上昇機会を追求しました。この期間のパフォーマンスはAコース（米ドル売り円買い）が+28.14%となった一方、Bコース（為替ヘッジなし）は+101.30%となりました。

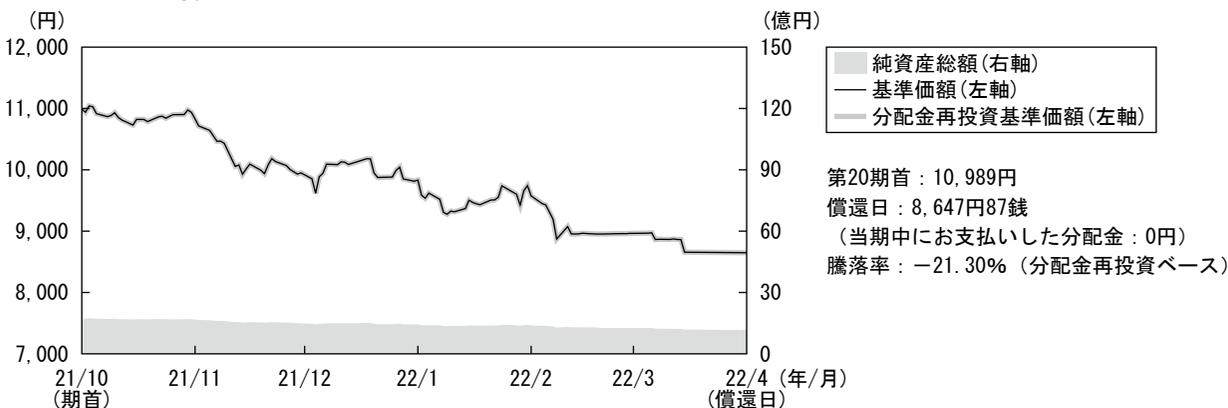
■運用経過

◆基準価額等の推移について（2021年10月19日～2022年4月18日）

○Aコース（米ドル売り円買い）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) Aコース（米ドル売り円買い）およびBコース（為替ヘッジなし）の値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません（以下同じ）。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

◆基準価額の主な変動要因

- Aコース（米ドル売り円買い）の基準価額は、期首の10,333円から2,310円79銭下落し、償還日には8,022円21銭となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の10,989円から2,341円13銭下落し、償還日には8,647円87銭となりました。
- （以下、2ファンドを総称して本ファンドといたします。）

上昇要因

投資銘柄のうち、ウォルマート・デ・メヒコ（生活必需品）やバンク・セントラル・アジア（金融）などが保有期間中に上昇したことなどが、基準価額の主な上昇要因となりました。

下落要因

投資銘柄のうちズベルバンク・オブ・ロシア（金融）やTCSグループ・ホールディング（金融）などが保有期間中に下落したことなどが、基準価額の主な下落要因となりました。

◆組入れファンドの当期中の騰落率（分配金再投資）

ファンド名	騰落率 (米ドルベース)	騰落率 (円換算ベース)
グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN ^{*1}	-20.63%	-14.98%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド ^{*2}	0.04%	0.92%

（注）純資産価格の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
当期中に保有していた期間中の騰落率を記載しています。

正式名称はそれぞれ以下の通りです。

- *1 ケイマン籍外国投資信託（米ドル建て）ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラストグロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN クラスIO
- *2 アイルランド籍外国投資証券（米ドル建て）ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー—ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド X アクキュムレーション・クラス

◆投資環境について

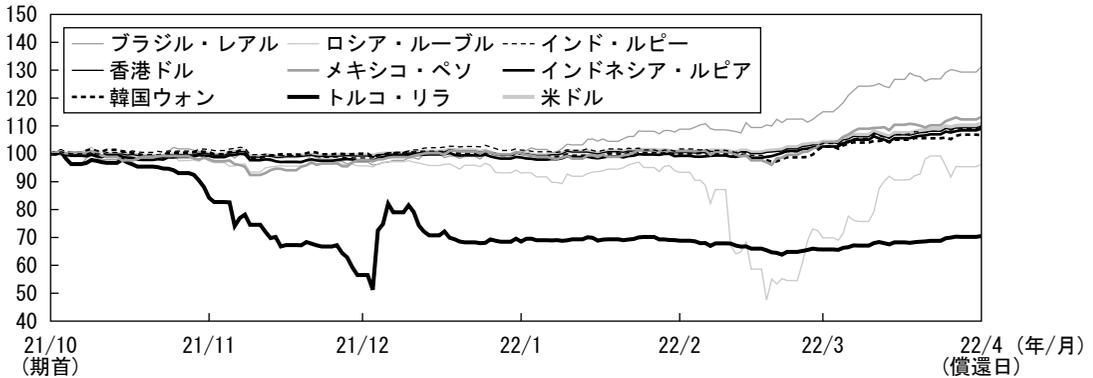
＜グロース・マーケット株式市場＞

当期のグロース・マーケット株式市場（現地通貨ベース）は国によってまちまちな展開となりました。新型コロナウイルスの新たな変異株の感染拡大や米国や欧州などにおける金融引締めへの警戒、またロシア・ウクライナにおける地政学リスクの高まりとそれに伴う資源価格の高騰やサプライチェーン混乱の長期化などにより投資家心理が悪化しました。資源価格上昇の恩恵が期待される資源関連銘柄や金利上昇の後押しを受けた金融関連銘柄は堅調な推移となったものの、その他多くの銘柄は景況感の悪化や米国でFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げの動きを受けたバリュエーション調整などから軟調な動きとなりました。

<グロース・マーケット通貨市場>

当期中のグロース・マーケット通貨市場は、米ドル、日本円に対してまちまちの結果となりました。

○為替レート（対円）の推移



(注1) 為替レートはWM/ロイターレートを使用しています。

(注2) 各通貨は、期首を100として指数化しています。

<短期金融市場>

当期において、米国T-B i l l 1ヵ月は前期末の0.01%程度から0.19%程度まで上昇して償還日を迎えました。

◆ポートフォリオについて

<本ファンド>

本ファンドは期を通じて、グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNを高位に組入れることで、主に新興国の中で成長が期待される国々の企業またはグロース・マーケット関連企業の発行する株式（預託証券を含みます。）に投資を行うことにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。Aコース（米ドル売り円買い）は米ドル売り円買いの為替予約取引を行うことで、米ドルに対するグロース・マーケット現地通貨の上昇機会を追求しました。なお、当期中、満期償還に向けて現金化を行いました。

<グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN>

個別銘柄選択の結果などに基づき、機動的な国別配分を行いました。また業種別では、引き続き期を通じて堅調な内需成長の恩恵が見込まれる金融セクターや消費関連セクター、情報技術セクターを中心に投資を行いました。投資銘柄のうち、ウォルマート・デ・メヒコ（生活必需品）やバンク・セントラル・アジア（金融）などが保有期間中に上昇し、組入れファンドの純資産価格の上昇に寄与した一方、ズベルバンク・オブ・ロシア（金融）やTCSグループ・ホールディング（金融）などが保有期間中に下落したことなどが、組入れファンドの純資産価格の下落要因となりました。

<ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド>

主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

■本ファンドのデータ

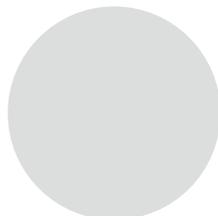
◆本ファンドの組入資産の内容（2022年4月18日現在）

<Aコース（米ドル売り円買い）>

○組入れファンド

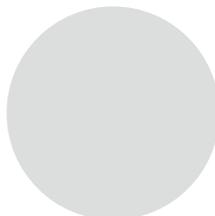
有価証券等の組入はございません。

○資産別配分



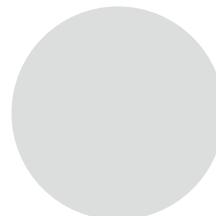
その他現金等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



日本円
100.0%

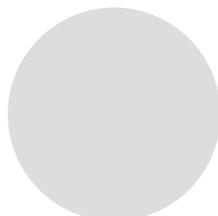
（注）上記の比率は全てAコース（米ドル売り円買い）の純資産総額に対する割合です。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○組入れファンド

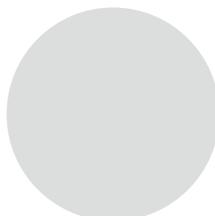
有価証券等の組入はございません。

○資産別配分



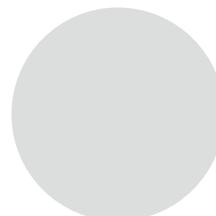
その他現金等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



日本円
100.0%

（注）上記の比率は全てBコース（為替ヘッジなし）の純資産総額に対する割合です。

◆組入上位ファンドの概要

組入れはございません。

Aコース（米ドル売り円買い）

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2021年10月19日～2022年4月18日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	84円 (47)	0.921% (0.521)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种種類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(35)	(0.384)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
その他費用 (保管費用)	2 (0)	0.027 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に必要なその他の諸費用
(その他)	(2)	(0.025)	
合計	86	0.948	

期中の平均基準価額は9,083円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

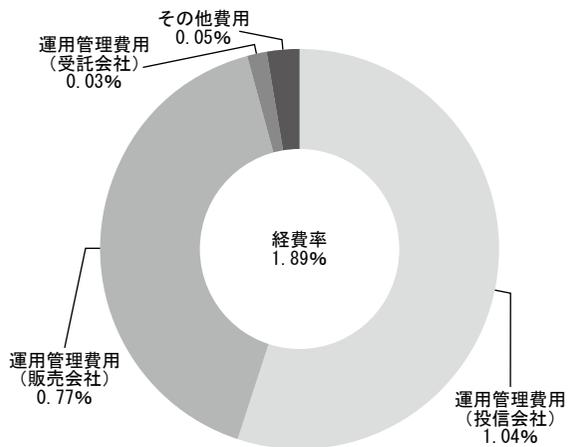
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税及び投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.89%です。



経費率 (①+②)	1.89%
①このファンドの費用の比率	1.89%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2021年10月19日から2022年4月18日まで）

投資信託証券

銘柄名		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラストーグロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN クラスIO	892	10 千米ドル	294,339	2,660 千米ドル
	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシーーゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド X アキュムレーション・クラス	—	—	7	80

(注) 金額は受渡し代金。

■利害関係人との取引状況等（2021年10月19日から2022年4月18日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2022年4月18日現在）

償還日における有価証券の組入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年4月18日現在

項 目	償 還 日	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	272,043	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	272,043	100.0

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 日
	2022年4月18日
(A) 資 産	272,043,460円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	272,043,460
(B) 負 債	3,083,157
未 払 信 託 報 酬	3,001,481
未 払 利 息	621
そ の 他 未 払 費 用	81,055
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	268,960,303
元 本	335,269,534
償 還 差 損 金	△ 66,309,231
(D) 受 益 権 総 口 数	335,269,534口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	8,022円21銭

■損益の状況

項 目	当 期	
	自 2021年10月19日 至 2022年4月18日	
(A) 配 当 等 収 益	△	17,034円
受 取 利 息		17
支 払 利 息	△	17,051
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△	74,307,859
売 買 益		22,849,204
売 買 損	△	97,157,063
(C) 信 託 報 酬 等	△	3,088,456
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△	77,413,349
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		6,543,024
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		4,561,094
(配 当 等 相 当 額)	(16,263,894)
(売 買 損 益 相 当 額)	(11,702,800)
償 還 差 損 金 (D + E + F)	△	66,309,231

(注1) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 期首元本額は367,639,327円、当作成期間中において、追加設定元本額は3,324,202円、同解約元本額は35,693,995円です。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012 年 5 月 23 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022 年 4 月 18 日		資産総額	272,043,460円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	3,083,157円
受益権口数	7,289,119,151口	335,269,534口	△6,953,849,617口	純資産総額	268,960,303円
元本額	7,289,119,151円	335,269,534円	△6,953,849,617円	受益権口数	335,269,534口
				1万口当たり償還金	8,022.21円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	5,572,153,741円	6,098,522,532円	10,945円	700円	7.0000%
第2期	4,936,274,671	5,458,734,218	11,058	280	2.8000
第3期	2,002,580,786	2,174,376,774	10,858	100	1.0000
第4期	1,290,135,762	1,361,627,983	10,554	90	0.9000
第5期	1,102,161,984	1,135,313,523	10,301	80	0.8000
第6期	975,510,544	1,029,393,507	10,552	170	1.7000
第7期	886,917,370	784,553,862	8,846	0	0.0000
第8期	795,215,326	734,236,593	9,233	0	0.0000
第9期	741,524,226	709,277,024	9,565	0	0.0000
第10期	668,525,676	632,819,310	9,466	0	0.0000
第11期	585,124,343	612,442,963	10,467	420	4.2000
第12期	561,765,583	571,430,290	10,172	220	2.2000
第13期	554,010,574	463,767,266	8,371	0	0.0000
第14期	578,670,022	527,405,758	9,114	0	0.0000
第15期	535,102,779	476,638,919	8,907	0	0.0000
第16期	437,726,550	306,190,153	6,995	0	0.0000
第17期	430,267,125	369,936,407	8,598	0	0.0000
第18期	388,119,705	397,903,272	10,252	190	1.9000
第19期	367,639,327	379,868,478	10,333	80	0.8000

Bコース（為替ヘッジなし）

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2021年10月19日～2022年4月18日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	90円 (51)	0.921% (0.521)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种種類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(37)	(0.384)	
(受託会社)	(2)	(0.016)	
その他費用 (保管費用)	2 (0)	0.026 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に必要なその他の諸費用
(その他)	(2)	(0.025)	
合計	92	0.947	

期中の平均基準価額は9,713円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

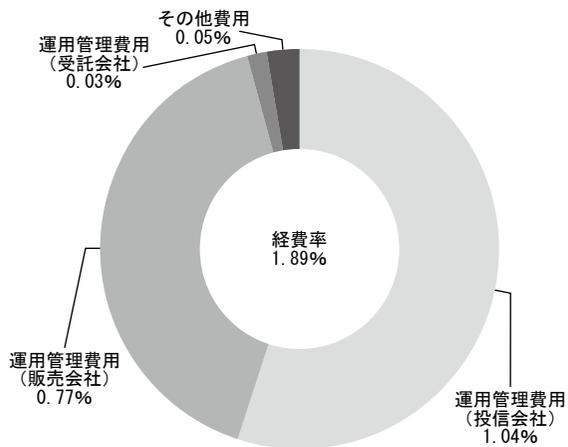
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税及び投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.89%です。



経費率 (①+②)	1.89%
①このファンドの費用の比率	1.89%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2021年10月19日から2022年4月18日まで）

投資信託証券

銘柄名		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストNクラスIO	17,739	200 千米ドル	1,282,041	11,494 千米ドル
	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー・ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド X アキュムレーション・クラス	—	—	32	353

(注) 金額は受渡し代金。

■利害関係人との取引状況等（2021年10月19日から2022年4月18日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2022年4月18日現在）

償還日における有価証券の組入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年4月18日現在

項 目	償 還 日	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,180,955	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,180,955	100.0

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 日
	2022年4月18日
(A) 資 産	1,180,955,396円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,180,955,396
(B) 負 債	13,709,584
未 払 信 託 報 酬	13,346,277
未 払 利 息	2,697
そ の 他 未 払 費 用	360,610
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,167,245,812
元 本	1,349,749,075
償 還 差 損 金	△ 182,503,263
(D) 受 益 権 総 口 数	1,349,749,075口
1万口当たり償還価額(C/D)	8,647円87銭

■損益の状況

項 目	当 期	
	自 2021年10月19日 至 2022年4月18日	
(A) 配 当 等 収 益	△	71,280円
受 取 利 息		66
支 払 利 息	△	71,346
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△	301,829,162
売 買 益		36,894,774
売 買 損	△	338,723,936
(C) 信 託 報 酬 等	△	13,715,021
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△	315,615,463
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		29,996,296
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		103,115,904
(配 当 等 相 当 額)	(9,974,381)
(売 買 損 益 相 当 額)	(93,141,523)
償 還 差 損 金 (D + E + F)	△	182,503,263

(注1) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 期首元本額は1,527,919,385円、当作成期間中において、追加設定元本額は56,455,181円、同解約元本額は234,625,491円です。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012 年 5 月 23 日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022 年 4 月 18 日			資 産 総 額	1,180,955,396円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	13,709,584円	
受益権口数	13,745,723,043口	1,349,749,075口	△12,395,973,968口	純 資 産 総 額	1,167,245,812円	
元 本 額	13,745,723,043円	1,349,749,075円	△12,395,973,968円	受 益 権 口 数	1,349,749,075口	
				1万口当たり償還金	8,647.87円	
毎計算期末の状況						
計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金		
				金 額	分 配 率	
第 1 期	7,843,771,127円	8,542,380,489円	10,891円	630円	6.3000%	
第 2 期	12,750,191,749	16,098,830,632	12,626	1,350	13.5000	
第 3 期	7,203,466,537	8,906,102,716	12,364	100	1.0000	
第 4 期	6,230,493,845	7,718,019,235	12,387	170	1.7000	
第 5 期	8,221,401,878	10,223,514,665	12,435	280	2.8000	
第 6 期	6,301,136,037	8,499,201,863	13,488	1,080	10.8000	
第 7 期	5,504,084,672	6,211,022,920	11,284	80	0.8000	
第 8 期	4,299,090,429	4,567,555,360	10,624	70	0.7000	
第 9 期	3,921,368,972	4,158,066,856	10,604	130	1.3000	
第 10 期	3,146,338,130	3,366,197,721	10,699	350	3.5000	
第 11 期	2,862,057,283	3,270,043,243	11,425	1,390	13.9000	
第 12 期	2,925,032,989	3,050,914,505	10,430	530	5.3000	
第 13 期	2,781,026,986	2,534,976,340	9,115	0	0.0000	
第 14 期	3,106,860,108	3,127,449,463	10,066	0	0.0000	
第 15 期	2,760,161,436	2,665,098,960	9,656	0	0.0000	
第 16 期	2,251,361,646	1,701,331,854	7,557	0	0.0000	
第 17 期	2,120,699,374	1,929,741,326	9,100	0	0.0000	
第 18 期	1,611,433,176	1,731,073,753	10,742	680	6.8000	
第 19 期	1,527,919,385	1,678,993,693	10,989	480	4.8000	

■償還金のお知らせ

Aコース（米ドル売り円買い）

1万口当たり償還金	8,022円21銭
-----------	-----------

Bコース（為替ヘッジなし）

1万口当たり償還金	8,647円87銭
-----------	-----------

◇個人の受益者については、償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分が課税対象となります。

◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。

◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。